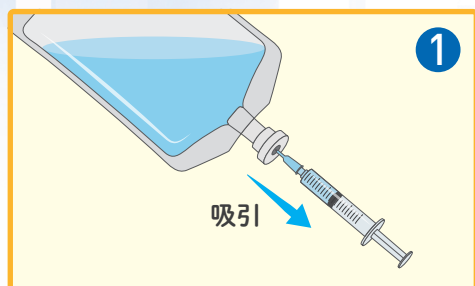


# ミカファンギンNa点滴静注用50mg/75mg「ニプロ」

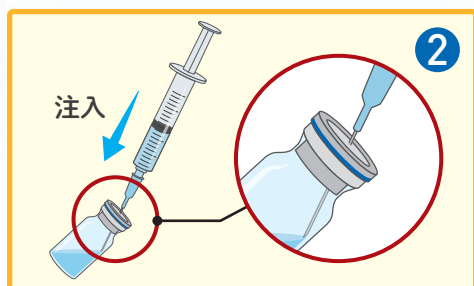
## 溶解方法

### 適用上の注意

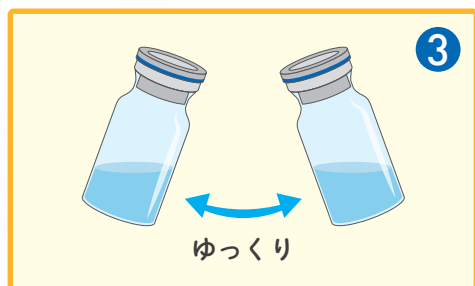
- 1) 調製方法：本剤は溶解時、泡立ちやすく、泡が消えにくいので**強く振り混ぜないこと。**
- 2) 投与時：光により徐々に分解するので直射日光を避けて使用すること。また、調製後、点滴終了までに6時間を超える場合には点滴容器を遮光すること。(点滴チューブを遮光する必要はない。)



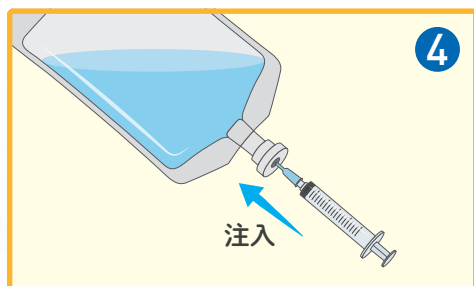
注射器を用いて生理食塩液等の輸液を適量（約5 mL）吸引してください。[注意] 溶解にあたっては、注射用水を使用しないでください。(溶液が等張とならないため)



バイアルのキャップをはずし、針をバイアルの壁面に沿わせてゆっくり注入してください。



泡立たないように注意しながらバイアルを静かに振り混ぜてください。ゴム栓の付近を含めて、すべての粉末が溶解したことを確かめてください。



投与に必要な量の溶液をバイアルからゆっくり吸引し、輸液に戻してください。点滴容器のゴム栓部を下にして持ち、ゆっくり注入すると泡立ちを抑えることができます。

「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

# 配合禁忌及び配合注意

## 配合禁忌

配合禁忌：ミカファンギンNaは他剤と配合したとき、濁りが生じることがあります。また、ミカファンギンNaは塩基性溶液中で不安定であるため、力価の低下が生じることがあります。表1に配合直後に濁りが生じる主な薬剤を、表2に配合直後に力価低下が生じる主な薬剤を示します。

表1 配合直後に濁りが生じる主な薬剤

| 分 類     | 成分名等          | 分 類        | 成分名等             |
|---------|---------------|------------|------------------|
| 抗生物質製剤  | バンコマイシン塩酸塩    | 呼吸促進剤      | ドキサプラム塩酸塩水和物     |
|         | アルベカシン硫酸塩     | 解熱鎮痛消炎剤    | ペンタゾシン           |
|         | ゲンタマイシン硫酸塩    | 代謝性医薬品     | ナファモスタットメシル酸塩    |
|         | トブラマイシン       |            | ガベキサートメシル酸塩      |
|         | ジベカシン硫酸塩      | ビタミン剤      | チアミンジスルフィド・      |
|         | ミノサイクリン塩酸塩    |            | ピリドキシン塩酸塩・       |
| 合成抗菌剤   | シプロフロキサシン     |            | ヒドロキシコバラミン酢酸塩    |
|         | パズフロキサシンメシル酸塩 |            | メナテレノン           |
| 消化性潰瘍用剤 | シメチジン         | 血液製剤類      | 乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン |
| 強心剤     | ドブタミン塩酸塩      | 抗腫瘍性抗生物質製剤 | ドキシソルビシン塩酸塩      |

表2 配合直後に力価低下が生じる主な薬剤

| 分 類    | 成分名等                |
|--------|---------------------|
| 抗生物質製剤 | アンピシリン              |
| 抗原虫剤   | スルファメトキサゾール・トリメトプリム |
| 抗ウイルス剤 | アシクロビル              |
|        | ガンシクロビル             |
| 利尿剤    | アセタゾラミド             |

## 配合注意

配合注意：添付文書には掲載しておりませんが、ミカファンギンNaと配合変化が生じる主な薬剤を示します。

| 分 類         | 成分名等                | 配合変化 | 分 類            | 成分名等  | 配合変化                                                           |
|-------------|---------------------|------|----------------|-------|----------------------------------------------------------------|
| 抗生物質製剤      | イセパマイシン硫酸塩          | 外観変化 | 催眠鎮静剤,<br>抗不安剤 | ミダゾラム | 外観変化                                                           |
| 合成抗菌剤       | レボフロキサシン水和物         | 外観変化 |                | 無機質製剤 | 含糖酸化鉄<br>塩化カリウム                                                |
| 抗原虫剤        | ペンタミジンイセチオン酸塩       | 外観変化 | たん白<br>アミノ酸製剤  |       | 高カロリー輸液用<br>糖・電解質・アミノ酸液<br>ビタミンB <sub>1</sub> ・糖・電解質・<br>アミノ酸液 |
| 消化性<br>潰瘍用剤 | オメプラゾール<br>ナトリウム水和物 | 力価低下 |                | 血液代用剤 | ブドウ糖加酢酸維持液                                                     |
| 強心剤         | アミノフィリン水和物          | 力価低下 | 解毒剤            |       | 炭酸水素ナトリウム                                                      |
| 利尿剤         | カンレノ酸カリウム<br>フロセミド  | 力価低下 |                |       |                                                                |
| 血圧降下剤       | ニカルジピン塩酸塩           | 外観変化 |                |       |                                                                |

※配合直後に濁り等の外観上の変化を生じた、あるいは配合24時間後までに10%以上の含量変化が認められた品目を配合注意として掲載しています。

配合変化試験に関する詳細は、「ニプロ株式会社医療関係者向け情報ウェブサイト（<https://med.nipro.co.jp/>）」をご参照いただくか、弊社医薬情報担当者までご連絡ください。



**NIPRO**

製造販売  
(資料請求先)  
ニプロ株式会社  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号  
<https://www.nipro.co.jp/>